

栃木県地域女性活躍推進補助金実績報告書 個別事業

市町村名: 小山市

事業番号	②
1. 個別事業名	未来を拓くキャリアデザイン塾「トップセミナー」
2. 実施期間	平成30(2018)年4月1日 ~ 平成30(2018)年11月30日
3. 総事業費	449,237円
4. 事業内容	<p>小山地区定住自立圏連携協定市町の事業所の経営者や人事・管理部門担当者、そこで働く従業員を対象とした、女性活躍の推進に対する理解と男性の働き方の見直しなどの意識の醸成を図ることを目的に「イクボス」をテーマとした講演会を開催し、「イクボス」の考えを女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進へつなげる手段と捉え、小山市と市内事業所 40組織で「おやマイボス合同宣言」を実施した。この宣言後の継続的な取組を実施するために、合同宣言事業所と市でイクボスの取組に関する協議会(おやマイボス評定(ひょうじょう))を結成した。さらにイクボスの輪を広めるため、新たな登録事業所を募集している。</p>
	<p>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法</p> <p>経済産業団体(小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、桑絹商工会、小山市工業団地連絡協議会、小山市工業会)や金融団体等と連携し、事業内容の検討と事業の周知、関係する事業所への積極的な参加を呼びかけ、参加者の確保を行った。連携団体のおやマイボス合同宣言への参加も実現した。</p>
	<p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法</p> <p>小山地区定住自立圏連携協定市町(下野市、野木町、結城市)と事業の企画・運営を行い、市町内の経済産業団体や金融団体への周知と企業・事業所内の女性社員や市町女性職員の参加について積極的な呼びかけを行う。事業終了後に行う反省会において事業報告を行い、次年度の事業に反映させる。</p> <p>栃木県の「とちぎ女性活躍応援団」の案内を周知・啓発した。県の女性活躍専用サイト「とちぎウーマンナビ」や県で発信する女性活躍応援メールマガジンに「トップセミナー」と「おやマイボス合同宣言」について掲載依頼を行い、広く周知を行った。</p>
	<p>・交付金事業間連携、他施策との連携</p> <p>個別事業①の「おやマイ女性活躍応援ガイドブック」に「トップセミナー」「おやマイボス合同宣言」の実施について掲載し、広く周知を行った。定住自立圏協定市町である下野市、野木町、結城市での実施事業について、周知・参加し、事業の連携を図った。</p> <p>栃木県の「とちぎ女性活躍応援団」の案内を周知・啓発した。県の女性活躍専用サイト「とちぎウーマンナビ」や県で発信する女性活躍応援メールマガジンに「トップセミナー」と「おやマイボス合同宣言」について掲載依頼を行い、広く周知を行った。</p>
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>「おやマイボス合同宣言」を同時に実施することにより、市内事業所のトップのイクボスに関する意識への働きかけが広く周知できたと思われる。イクボス合同宣言事業所が40組織に届き、イクボスへの関心の高さを示すものとなっている。アンケート集計で、「大変満足」「概ね満足」を合わせると91%を占め、セミナーの充実度は高かったと思われる。</p>
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	<p>「おやマイボス合同宣言」を同時に実施することにより、市内事業所のトップのイクボスに関する意識への働きかけが広く周知できたと思われるが、事業への参加者数や参加人数に対する事業所からの参加割合については、目標が達成できず、事業のPR方法に工夫を凝らす余地がある。</p>
7. 今後の課題	<p>引続き、トップセミナーを通じて、働く場の改革を推進していくことが重要と考える。イクボスの輪をさらに市内全域に広めるため、連携団体と協力しながら、「おやマイボス評定」を登録事業所を増やし、次年度には交流会を開催するなど、働きたいまちおやまの実現を目指す。</p>

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。